



参加ランナー募集中

10.15

SUN

開催種目

マラソン・ハーフマラソン・  
10kmラン・5kmラン・  
3kmウォーク

ビクトリア朝時代の  
歴史的な建物と  
現代建築が調和した  
街並みを背に、  
駆け抜ける  
新緑のガーデンシティを

2023  
メルボルンマラソン

大会お申し込み、お問い合わせは メルボルンマラソン日本事務局

TEL: 090-4429-1554 (担当: 保原) FAX: 0436-62-5687

MAIL: info@melbournemarathon.jp



大会についての最新情報やツアーアイデアはメルボルンマラソン日本語公式サイトで確認できます。

メルボルンマラソン

検索



または <http://www.melbournemarathon.jp>



# メルボルンマラソンコース案内

Melbourne Marathon

スタートは全豪オープンテニスの会場となるメルボルン・パーク・テニスセンター前。

1854年に国内初の駅として完成した英國風のフリンダース・ストリート駅前を左折して、ヤラ川を越えると右側には文化の中心とも言える現代風のアート・センター、左側にはガーデンシティ・メルボルンを代表するアレックスアンドラ・ガーデン、クイーン・ビクトリア・ガーデン、ロイヤル・ボタニック・ガーデンが続く。

新緑の街路樹が目に鮮やかな通りを抜けると、やがてアルバート・パークが見えてくる。

F1 レースのコースにもなる湖周回コースを過ぎると、ポートフィリップ湾の海岸線に出る。ここが丁度 15 キロ地点。さわやかな海風に吹かれながら、開放感いっぱいのシーサイドロードを往復すると 30 キロ地点。ここからは、シティを目指して元来た道を戻るが、35 キロからは行きに左手に見た英国風の公園を周回する。木々の緑が疲れた身体を癒やしてくれる。セントポールズ大聖堂を正面に見て右折すると 40 キロ。1956年のメルボルン・オリンピックに合わせて建造された 10 万人収容のメルボルン・クリケット・グラウンド(MCG)のフィニッシュ地点はもう目の前だ。



フリンダース・ストリート駅

1日25万人が利用するターミナル駅。1854年に国内初の駅として完成したエドワード王朝風の建築はメルボルンのシンボルとなっている



ロイヤル・ボタニック・ガーデン  
1842年に造園された歴史ある英國式庭園。約40万種以上の植物が生息している。メルボルンを代表する植物園



アート・センター

1982年にオープンした近代アートセンター。メルボルンの現代アートをリードする大型の公立施設。音楽、演劇などを上演するホールやシアター、スタジオがある舞台芸術施設。



アルバート・パーク  
世界が注目するF1グランプリが毎年開催される。F1開催中は公道を使用するため過酷なレースが展開される。



メルボルン郊外の見所

グレート・オーシャン・ロード  
オーストラリアで最も美しい海岸線として有名。中でも、海中からそびえ立つ十二使徒と呼ばれる奇岩群は自然が作りだした芸術は迫力満点。

ヤラ・バレー  
50以上のワイナリーが点在するオーストラリアを代表するワインカントリー。1837年に生産が始まり、名門とされるワイナリーも数多い。



メルボルン・クリケット・グラウンド(MCG)

1956年メルボルンオリンピックに合わせて完成した多目的競技場。10万人収容できるオーストラリアを代表するスタジアム。



メルボルン・クリケット・グラウンド(MCG)  
1956年メルボルンオリンピックに合わせて完成した多目的競技場。10万人収容できるオーストラリアを代表するスタジアム。



メルボルン・パーク・ナショナル・テニスセンター

テニス・グランドスラムの全豪オープンが開催され、世界各国から名プレイヤーやファンたちが集まる会場はシティから徒歩で15分の便利な立地



ロイヤル・エキシビション・ビルディング  
1880年に万博会議のために建設された。19世紀に世界各地で開催された万博の歴史を伝える貴重な建造物として2004年にユネスコの世界文化遺産に登録された。

セント・キルダ  
メルボルン市内からすぐの大人気ビーチ・エリア。ウォーキングやサイクリングを楽しむのはもちろん。ショッピングエリアとしても有名。毎週日曜日にはサンデーマーケットが開かれる。

## Course

- Marathon (42.195km)
- Half Marathon (21.1km)



MAP・コースはイメージです。